

# 液化室だより

東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

## 設備検査・講習会等の予定

本年度の高圧ガス製造設備等の検査及び寒剤利用講習会等の予定をお知らせします。

設備検査は高圧ガス保安法に則って、設備の性能維持や安全性を確保する為に行われます。基本的に、設備検査に伴う供給制限等はありません。

寒剤利用講習会等は、柏キャンパスにおいて寒剤もしくは高圧ガスポンペを利用する方(教職員、学生、共同利用者など)は、必ず受講する必要があります。講習会の予定及び下記URLを参照の上、受講忘れのないようお願いいたします。また、研究室の責任者の方も一度は受講して下さい。

### 【年間予定】

- |          |  |
|----------|--|
| 2017年 4月 | 高圧ガス製造設備定期検査(10日～13日)、回収圧縮機検査等(11日～12日)<br>寒剤利用講習(27日、28日) |
| 5月       | 高圧ガスポンペ利用講習(17日)、保安検査(県庁立入検査、30日)                          |
| 6月       | 寒剤利用講習(21日)  |
| 8月       | 寒剤利用講習(8日)   |
| 10月      | 寒剤利用講習(11日)、高圧ガス製造設備定期検査                                   |
| 2018年 2月 | 高圧ガス設備周辺整備   |



### 【参照URL】

- 講習会について >> <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/lecture/index.html>
- 寒剤利用講習申込 >> <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/cryogenic/kosyu/>
- ポンペ利用講習申込 >> [http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/cryogenic/kosyu\\_gas/](http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/cryogenic/kosyu_gas/)

## 寒剤等の供給価格について

平成29年度の寒剤等の価格は、下記の価格を予定しています。

- 液体窒素 >> 4月分から物性研は 25円/L、その他は 35円/L
- 液体ヘリウム >> 4月分から物性研は170円/L、その他は190円/L
- ヘリウムポンペ(在庫品) >> 4月分から6,653円/本(税込)
- その他の在庫品ポンペについてはお問い合わせ下さい。

- ※1 最終決定は、5月の低温委員会で行います。変更があった場合には再度連絡いたします。
- ※2 供給価格は、液体窒素やヘリウムガスの購入価格の変動や、液体ヘリウムの場合には回収率等に大きく左右されます。ヘリウムガス **損失量低減にご協力ください。**